

ぐっとGOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

2023年
9月号

[第423号]



特集

令和5年度 赤い羽根
共同募金運動がはじまります！
じぶんのまちを良くするしくみ

第3次地域福祉推進計画
「自分らしく安心して暮ら
す共生の地域づくり」
本編冊子並びに概要版が
完成しました！





赤い羽根共同募金運動がは じぶんのまちを良くするしくみ



大切な募金、何に使われているの？

赤い羽根共同募金は、だれもが安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む「じぶんのまちを良くするしくみ」として活用されています。



三田市で募金をすると、その大切なお金は

孤立を防ぐ見守り・つながり活動に

4,567,000円

住民同士が交流でき、気軽に集える身近な地域のつどい場が市内約110箇所で展開されています。



いきいき百歳体操



加茂井サロン



おしゃべりカフェ



ふれあいサロン

赤い羽根共同募金にご協力いただいた方々に向けたメッセージ

- ・皆さまからいただいた募金のおかげで地域の高齢者の社会的孤立を防止する取り組みができています。ありがとうございます。
- ・活動は皆さまのあたたかいお心に支えられていると、地域事業に携わってよく分かりました。

「人と人とのつながり・見守り・支え合い」を資金面で支える赤い

じまります!

(運動期間:10月1日~12月31日)

今年度の目標額は

8,000,000円です!



地域福祉団体・
高齢者活動団体への助成に

524,000円



ボランティアの振興、貸出備品に

110,000円

地域福祉を目的とした活動に様々な備品の貸出を行います。また、ボランティア活動を三田で広めていくための啓発事業にも活用しています。



▲モルック
フィンランドの伝統的なゲームを元に、老若男女が楽しめるものとして考えられたアウトドアスポーツです。

「三田のまちを良くする」ことに使われます。

歳末たすけあい事業に

1,164,000円

民生委員・児童委員の皆さんが一人暮らしの高齢者世帯などを訪問し、ほのぼののカレンダーのお渡しを通じて、地域内の見守り、つながりづくりを進めています。



共同募金委員会
活動事務費として

261,000円

共同募金の啓発や、広報資源などの財源として活用しています。



県内施設への助成、災害・防災活動として

1,374,000円

県内施設整備への助成や、災害時のための積立金、備蓄品にも活用されます。



社協ホームページ内
赤い羽根



特集に関するお問合せ 三田市共同募金委員会(事務局:三田市社会福祉協議会 総務課)

TEL 079-559-5940

FAX 079-559-5704

Eメール info@sanda-shakyo.or.jp

- ・私たちの地区では年賀状の送付に使わせていただいています。毎年ありがとうございます。
- ・おかげさまで、地域内の世代を越えた心温まる交流ができました。
- ・赤い羽根共同募金は見えないところでとても役に立っていると思います。募金いただいた方々に感謝するとともに今後ともよろしくお願いいたします。

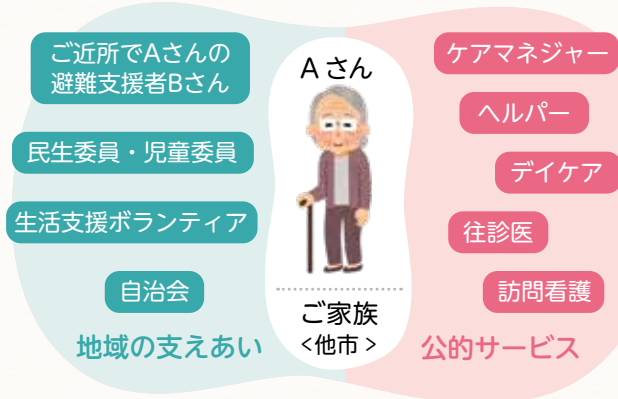
羽根共同募金に、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域発！さまざまな見守りのカタチ



三田市において、少子高齢・人口減少が進む中、「自分らしく安心して暮らす共生の地域づくり（第3次地域福祉推進計画福祉目標）」の実現には、様々な立場の方がつながり・寄り添い・支え合えることが大切です。ここでは具体的な実践内容と関連イベント及びサポート体制をご紹介します。

『災害発生』+「ふだん」+「地域」見守り ネットワーク会議の開催



ゆりのき台で一人暮らしをされている高齢者のAさん。市外の家族が定期的に訪問され、介護サービスの利用や地域の見守りやサポートの中で生活しています。日常生活で困ることは少ないですが、予期せぬ災害が起きた際、自力で避難することが難しいお体の様子がありました。

そこで、左図の通りAさんに関わる支援者や地域の方が集まり、生活状況を共有しながら「見守りネットワーク会議」を実施。災害発生時だけでなく、ふだんから、支援者間でも顔が見える関係がつくられ、日常の安心につながりました。



災害時の安心

Aさんの災害時 個別支援計画（一部）
災害が起こったらBさんが本人に声を掛けて避難所まで一緒に避難し、会議参加者で連絡を取り合う。

ふだんの安心+地域への関心+顔が見える関係

会議参加者の声



Aさんや家族

普段からケアマネジャーさんや民生委員さんがつながってくれていてとても安心です。いざという時の対応も決まってよかったです。



ケアマネジャー等

地域の方と介護サービス等の支援者が知り合うきっかけとなりました。緊急時に連絡を取りやすいよう、連絡先を交換でき、距離が縮まりました。



避難支援者Bさん

Aさんのことをきっかけに、『自分の隣近所のつながりはどうなっているだろう』と関心が広がりました。

地域福祉支援員が「見守り」活動をサポートします！

あなたの「支えたい」「関わりたい」方の状況によって、そのやり方は様々。あなた一人だけでなく、チームづくりから始めることが必要なこともあります。各地区に配置されている「地域福祉支援員」は、共生のまちづくり実現に向けた専門職です。お気軽にご相談ください！

地域福祉係 TEL：079-559-5965 FAX：079-559-5945 Eメール：chiiki@sanda-shakyo.or.jp

～人がつながり 地域をつむぐ～ さんだ見守りフォーラム

市内の活動報告を通じて、日常で身近な「つながり・みまもり・ささえあう」活動を考える機会に

日時 令和5年9月23日(土)13時30分～15時30分

場所 三田市総合福祉保健センター多目的ホール

内容 ① 講演「地域福祉のこれから～つながり、みんなが参加する地域社会～」

講師：関西学院大学人間福祉学部教授 藤井 博志氏

- ② 実践発表：「男性がつどい、地域参加のきっかけとなっているコミュニティ居酒屋のお話し」（弥生が丘 オアシスやよい）
「つどい場を活用しながら、みんなで無理なく行う“向こう三軒両隣”活動のお話し」（志手原校区地域づくり協議会）

申込方法など
詳細はこちら▼



さんだファミリーサポートセンター体験保育「ドレミ」

協力会員がお子さん一人ひとりに合わせた保育をします。リフレッシュしたい方、入会登録を検討されている方など、気軽に参加して、ファミサポを体験してみてください。



- 日時** 令和5年9月20日(水) 10時～12時 **場所** 三田市総合福祉保健センター第1・2会議室
対象 [保護者] 市内在住、在勤の方 [子ども] 6か月から就園前の子ども **定員** 6名
利用料 子ども1人につき500円
申込方法 保護者、子どもの名前と年齢、住所、TELを明記しFAX、Eメールにて令和5年9月13日(水)まで

ファミサポ交流会「ハロウィンであそぼう！」

ファミリーサポートセンターの会員と一緒に親子で楽しく遊びましょう。

- 日時** 令和5年10月7日(土) 10時～11時30分 **場所** 多世代交流館 シニア・ユースひろば
対象 市内在住・在勤、依頼会員登録希望者と現会員の方
定員 小学生以下の子どもと親あわせて30名(先着順)
一時保育 6か月以上(要予約) **申込期間** 令和5年9月1日(金)～9月26日(火)



問合せ先

さんだファミリーサポートセンター TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424
Eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp



社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介

(6月1日～7月31日分)(五十音順、敬称略)

一般会費

相生区、相野台自治会、藍本庄区、有馬富士区、淡路区、池尻区、一番区、岩倉区
うぐいすの里西地区自治会、大川瀬区、大畑区、大原区、乙原区、小野区、学園5丁目コミュニティ部
学園6丁目自治会、学園南町自治会、勝谷区、上青野区、上井沢区、上内神区、上河原区、上須磨田区
上深田区、加茂井自治会、加茂上区、加茂下区、貴志区、北区、北浦区、桑原西区、桑原東区、高原住宅区
五番区、沢谷区、サンディパークス自治会、三田友が丘自治会、三田本町駅前区、三番区、志手原区
清水ヶ丘区、下相野区、下井沢区、下内神区、下須磨田区、下田中区、十番区、十一番区、新地区、新道区
末西区、末野区、末東区、スカイタウン自治会、杉ヶ丘区、セントラルヒルズ自治会、高次区、高平地区区長会
つつじが丘北1丁目自治会、つつじが丘北2丁目自治会、つつじが丘北3丁目自治会、つつじが丘南1丁目自治会
つつじが丘南2・3丁目自治会、つつじが丘南4丁目自治会、ディオ・フェルティ三田自治会、寺村区、中内神区
長坂区、中野区、七番区、波田区、成谷区、西区、西野上区、西安区、西山2号棟自治会、西山高層自治会
二番区、尼寺区、縄手区、狭間が丘3丁目自治会、狭間が丘4丁目自治会、狭間が丘ガーデンハイツ自治会
八番区、東野上区、東山区、日出坂区、広野駅前区、広野区、富士が丘1丁目自治会、富士が丘2丁目自治会
富士が丘4丁目自治会、富士が丘5丁目自治会、富士が丘6丁目自治会、北摂・武庫グリーンタウン自治会
洞区、本庄田中区、溝口区、緑ヶ丘区、南区、宮脇区、三輪区、武庫が丘2丁目自治会、武庫が丘4丁目自治会
虫尾区、屋敷二区、屋敷三区、屋敷四区、山田区、四ツ辻区、四番区
ルネ三田駅前ハートシティ管理組合コミュニティ部、ルネ三田フラワーコート自治会、六番区

賛助会費

大澤洋一、岡田南海雄、梶田吉彦、小西紀代美、中田初美、廣田武司、福田恵美子、福西勝弘
前田隆、三輪郷太郎、村上隆藏、山口義照、社協職員 19 名

特別会費

シニアライフ相談サロン

*略称：(医)＝医療法人・医療法人社団・一般医療法人・社会医療法人 (株)＝株式会社 (一社)＝一般社団法人 (資)＝合資会社
(公社)＝公益社団法人 (特非)＝特定非営利活動法人 (有)＝有限会社 (福)＝社会福祉法人 (公財)＝公益財団法人



さんだの地域福祉活動紹介⑧

〔三輪地区〕

友が丘ふれあいサロン

■どんな活動をしているの？

気軽にお茶を飲んでおしゃべりができる場がないか、地域で寄り添い、見守りができるようにと平成7年に民生委員・児童委員、民生・児童協力委員を中心に活動が始まりました。

現在、毎週火曜日 10 時～12 時（月 1 回ランチ時 10 時～15 時）友が丘第 3 集会所、毎週金曜日 10 時～12 時 友が丘第 2 集会所で編み物、レース編み、折り紙、絵手紙、おしゃべり等のサロン活動を行っています。



友が丘第 3 集会所(友が丘 3 丁目 27)



レース編み
(それぞれがやりたいことを持ち込んで創作活動!!)



おしゃべりを楽しむ様子戸

■活動のこだわり Point

- * スタッフが「今日はこれをする」と決めず、なるべく来られた方が“したいことを自由に”過ごしていただけるように配慮しています。何も得意なことがなくても“ただおしゃべりする”だけで構えず、気軽に来ていただけるような居場所づくりをしています。
- * スタッフと参加者で分かれるのではなく、一緒に交流しています。交流することで「私もあんな女性になりたい」と感じる出会いや発見、何かあった時につながりのある地域の知り合いが増えています。

参加者の声

Aさん

友達に紹介してもらい参加しています。ここ来ると色々なことを教えてもらえます。スタッフも優しくて話しやすいです。あまりこれがだめとかがないので好きなとき、自分が行きたいなと思ったときに行けるので、来やすいです。



Bさん

立ち上げのころから知っています。当初は孫の世話をしていて来ていませんでしたが、今 90 歳近くになりシニアカーで通っています。

ここ来るとスタッフや参加している人が親切で、居心地がいいです。



■活動者の想い

参加してくれる方や手伝ってくれる方が増え、今の形になりました。コロナ前は、毎週ランチをしていましたが、今は月 1 回のランチを復活しています。最近地域には、ひとり暮らしの方や支援が必要な方、認知症の方も増えています。施設に入所したり、遠方の家族のところへ引っ越してサロンの利用ができなくなった方もいます。ひとり暮らしで自宅にこもりがちな方がどうしたらサロンに来てくれるかなということをいつもみんなで考えながら、地域で声をかけ、支えあい、たくさんの方に参加してもらえるように楽しく活動を続けていきます。



(サロン代表:羽尻さん)

あなたの笑顔にとことん Vol.2

私たち社協の介護サービスセンターは、介護やサポートが必要となっても、一人ひとりの「こう生きたい」思いに寄り添いながら、地域での暮らしをどう支えていくか、ご本人とともに模索しながら住民の皆さまに、より頼られる事業所を目指しています。



クローズアップ 訪問看護ステーションのご紹介♪

病気をもちながら自宅で安心して生活するために、私たちはかかりつけ看護師となつてともに歩みます。

- ☒ 体調に不安がある
- ☒ 日常生活でむずかしいことが増えてきた
- ☒ 体調管理しながら、自宅の環境にあたりハビリをしたい
- ☒ 医療的ケアが不安
- ☒ 家での看取りをしたい



経験豊富な看護師 13 名があなたをサポートします。



体調いかがですか

まずいっしょに体調管理。血圧や体温を測りながら、体調に問題がないか聞かせてもらいます。看護師がお体を診ることで安心していただけます。



安心して気持ちよくお風呂に入ってもらい、毎週息子と二人で楽しみにしています。ちょっとしたことで相談やお話できることで私の心の支えになっています。



歩行の状態を見ながら、筋力アップ

適切な医療ケアで笑顔の毎日。困った時めかかりつけ看護師におまかせ。お風呂もまかせてね。

体調管理しながら、住み慣れた場所でいっしょにリハビリをしています。それぞれの困りごとに沿ってアドバイスします。

🍷 温かい善意ありがとうございました。

(6月1日～7月31日分)【三田市善意銀行】敬称略

日付	金額・物品	預託者名	備考
6.1	5,000 円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
6.6	10,000 円	高原 亜理沙	
6.18	2,000 円	2011.3.11	
6.19	タオル、衣類	匿名	
6.19	フリアファイル 47 枚	匿名	
6.21	10,000 円	匿名	
6.21	2,900 円	匿名	
6.27	10,000 円	有限会社 エコ・フィールド	
6.27	マスク 2,000 枚	有限会社 エコ・フィールド	
6.29	3,000 円	沖田十三	
6.29	紙パンツ、タオル	匿名	
6.30	おむつ	匿名	
7.3	5,000 円	フラワー地域福祉支援室 設置の善意の箱	
7.3	1,306 円	匿名	
7.3	7,397 円	SUPER FRESCO 設置の善意の箱	

日付	金額・物品	預託者名	備考
7.5	17,373 円	JA 兵庫六甲 三輪支店 農会長会	
7.5	手芸用品等	古東昭雄	
7.7	紙パンツ 尿取りパット	匿名	
7.9	トロミアップエース	長田智子	
7.11	5,000 円	匿名	
7.16	2,000 円	2011.3.11	
7.18	2,000 円	匿名	あぐりグループやきは、 活動者を募集しているらしいよ。
7.19	尿取りパット30枚×12パック タオル	黒ひげ☆	
7.22	6,000 円	三田日本画研究会	風のそよぎ展 売上金一部
7.27	10,000 円	有限会社 エコ・フィールド	
7.28	3,000 円	佐渡酒造	
7.28	2,012 円	上野 猛夫	
7.31	10,000 円	匿名	
7.31	363 円	けやき台夏祭り 実行委員	

補聴器相談(予約不要)

月2回 第2・4水曜日に開催 ※祝日除く

9月13日(水)・27日(水)、10月11日(水)・25日(水)
それぞれ10時～12時

連絡先 三田市総合福祉保健センター受付
TEL 079-559-5700 ※9時～17時

権利擁護専門相談会(予約制 前日16時まで)

月2回 第1・3木曜日に開催 ※1回あたり45分 ※祝日除く

9月 7日(木)、10月 5日(木) 13時15分～16時 弁護士・社会福祉士 など
9月21日(木)、10月19日(木) 13時15分～16時 司法書士・社会福祉士 など

連絡先 三田市権利擁護・成年後見支援センター
TEL 079-550-9004

講演会 「子どもの困った行動にどう対処する？」三田市社協子育て支援講座

日時 令和5年10月15日(日)10時～12時 **講師** 医療法人社団 青山会 まんかい 相談支援専門員 大前 美寿々氏

会場 三田市総合福祉保健センター 2階講座室 **定員** 50名 **一時保育** 1才以上就学前まで定員4名

対象 発達障害児に関わる方、発達に遅れのある子どもをもつ保護者、関心のある方はどなたでも
ファミリーサポートセンター会員および登録希望者

申込方法 名前と年齢、住所、TEL、一時保育申込の有無を明記しFAX、Eメールにて10月8日(日)まで

問合せ先 地域福祉課多世代交流係 TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424 Eメール tasedai@sanda-shakyo.or.jp

講演会 ひきこもりの理解と支援

講師 神戸市看護大学 教授 船越 明子氏 **内容** 講演会、交流・相談会(希望者のみ)

日時 令和5年10月23日(月)13時30分～15時30分 **参加費** 無料 **定員** 70名

場所 三田市総合福祉保健センター 1階 多目的ホール(川除 675)

申込方法 10月13日(金)までに電話、FAX、メールで下記まで。または右記申込みフォームより。



▲申込みフォーム

問合せ先 三田市生活安心サポートセンター TEL 079-550-9081 FAX 079-559-5704 Eメール kenri@sanda-shakyo.or.jp

さっちゃんのまごころお福分けネットワーク 第10弾 ～修学旅行お小遣い応援プロジェクト～(ご報告)

当会では、就学援助世帯の子どもたちの修学旅行に必要なお小遣いを助成するための寄付金を募集し、おかげさまで市内外の個人・団体の皆さまより **1,435,150 円 (113 件)** のご協力をいただきました。お寄せいただいた寄付金は、**111 人 (473,000 円)** へお渡しする予定です。(7月末現在。残額は次年度以降の同じ取り組みに充当します。)

また、助成を受けられた保護者の方からは、「沢山の思い出を友だちと作ることができること、本人、家族も楽しく嬉しく思っています。ありがとうございます」などのメッセージをいただきました。

ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました！



▲詳細はコチラ

発行



社会福祉法人

三田市社会福祉協議会



Eメール info@sanda-shakyo.or.jp
ホームページ http://www.sanda-shakyo.or.jp/
三田市社会福祉協議会(三田市)は、社会福祉法に基づき、
適切に管理し、無償で外部に提供することはありません。



〒670-1514 兵庫県三田市川除675番地 三田市社会福祉協議会
おかけ間違いにご注意ください。
079-559-5740 FAX 079-559-5704

